

# 自治会・町内会等取組アンケート結果

～コロナ禍における自治会・町内会等の運営について～

アンケート配布部数：144部

アンケート回収部数：105部

回 収 率：73%

回 収 時 期：令和4年1月中旬から5月中旬まで

取手市総務部市民協働課

令和4年5月

# 目 次

## 【自治会・町内会等活動の現状と今後の見込み】

1 転入者・未加入者に対する加入促進の取組について	・・・P4
2 情報の伝達・連絡手段について	・・・P5
3 今後、力を入れて行きたい活動分野について	・・・P6
4 活動を行う上での課題について	
(1) 課題	・・・P7
(2) 解決に向けた取組	・・・P8
5 デジタル化について	
(1) 現状	・・・P9
(2) デジタル化を進めたい分野	・・・P10
(3) ホームページ作成	・・・P11
・ ホームページ作成の有無【全員回答設問】	
・ ホームページの作成者【作成している場合のみ回答】	
・ 今後のホームページ作成希望【作成していない場合のみ回答】	
(4) 今後、デジタル化を進める上での課題	・・・P12
(5) 今後、デジタル化に取り組む上で市から希望する支援	・・・P12～13

## 【令和3年度 コロナ禍における活動】

1 会議等の開催状況について	
(1) 総会	・・・P15
(2) 役員会・班長会	・・・P16
(3) 会費・募金	・・・P16
2 イベント・事業での感染症対策に係る取組について	
(1) イベントの実施状況	・・・P17～19
(2) 会議・イベント開催時の感染予防対策	・・・P19
(3) イベントを中止した理由	・・・P20
(4) イベント中止に代わる自治会活動で工夫した事業	・・・P20
(5) 感染症対策として購入した物品	・・・P20
(6) 購入費用の支出元	・・・P21
3 自治会館・集会所の閉館について	・・・P21

4 回覧について	・・・P22
5 令和4年度の方向性	・・・P23～25

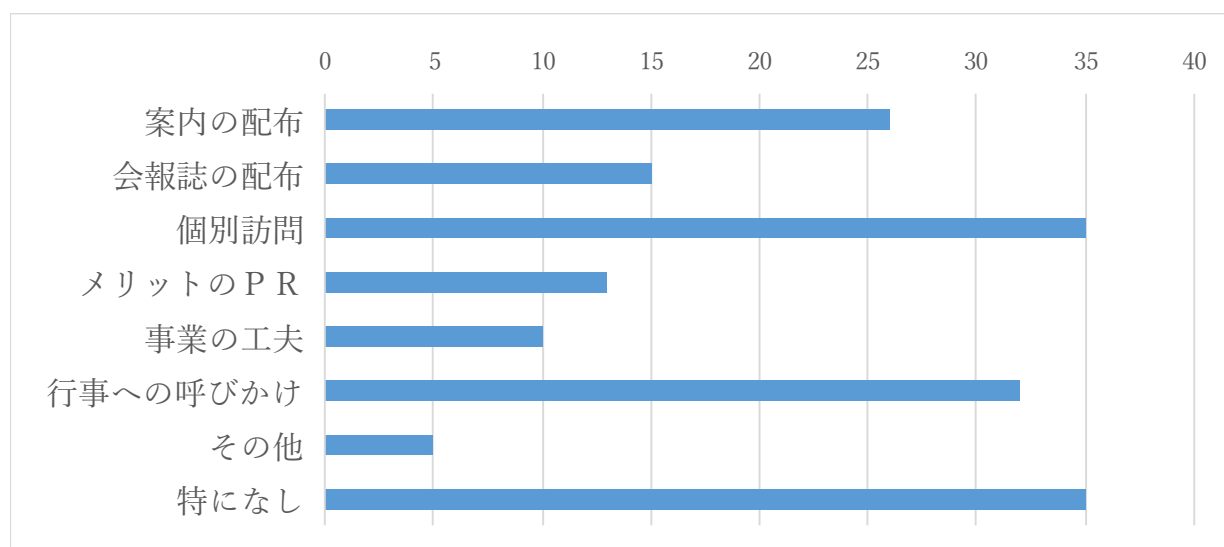
**【集計上の留意事項】**

複数回答可としている質問や、空欄で提出された回答があるため、回答数と一致しない場合があります。

## 自治会・町内会等活動の現状と今後の見込み

## 1 転入者・未加入者に対する加入促進の取組について

1 加入促進のチラシや案内を配布している	26件
2 未加入世帯にも自治会だよりなどの会報誌を配布している	15件
3 未加入世帯へ個別訪問している	35件
4 加入にあたってのメリットをPRしている	13件
5 事業や活動内容を工夫（負担軽減や魅力向上など）している	10件
6 お祭りやイベントなど地域行事への参加を呼びかけている	32件
7 その他	5件
8 特に行っていない	35件

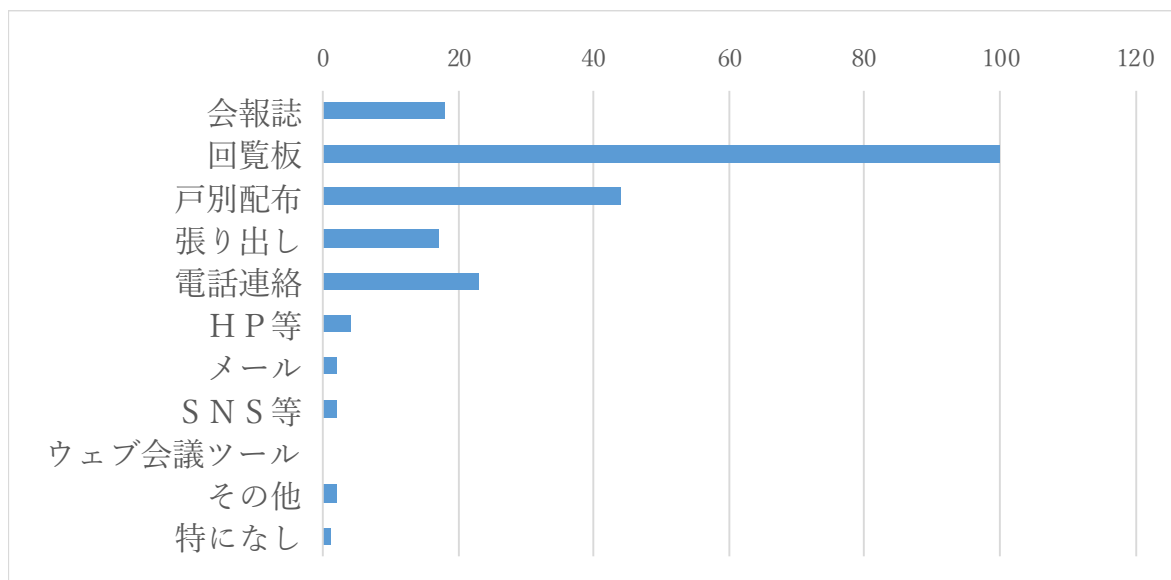


### 「その他の記載一覧」

- ・ 未加入者からの強い拒否がある。
- ・ 未加入者に対しては、特に何も行っていない。転入者に対しては、加入促進のチラシや自治会の内容を紹介する資料等を配布している。
- ・ 各募金に対して、寄付行為に参加したくないとの意見がある。
- ・ 転入者に声かけは行っている。
- ・ 転入時に意向を伺い、加入の意思を確認している。

## 2 情報の伝達・連絡手段について

1	自治会だよりなど独自の会報誌	20件
2	回覧板	101件
3	チラシや案内などの戸別配布	46件
4	地区の掲示板などへの張り出し	18件
5	電話連絡	24件
6	自治会・町内会のホームページやブログ、電子掲示板	4件
7	電子メールや携帯メール（ショートメール含む）	2件
8	Twitter、LINEなどのSNSツール	2件
9	ZOOMなどのウェブ会議ツール	0件
10	その他	2件
11	特に何もしていない	1件

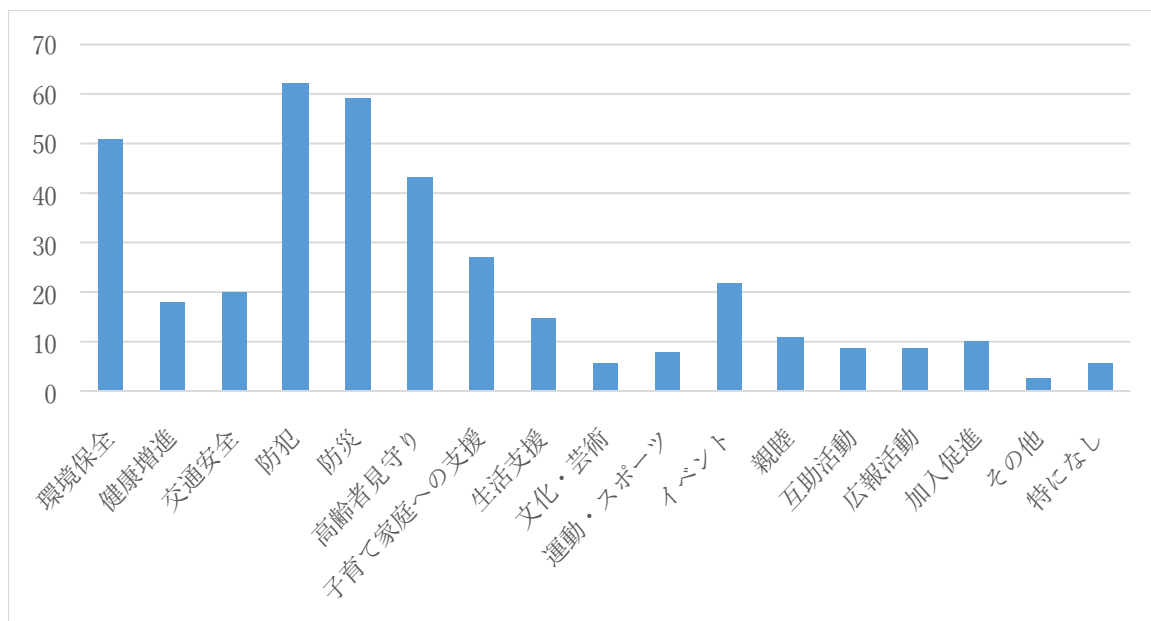


### 「その他の記載一覧」

- ・ 広報車でアナウンス

### 3 今後、力を入れていきたい活動分野について

1 環境保全・美化・リサイクル	51件
2 健康増進	18件
3 交通安全	20件
4 防犯、防火	62件
5 防災、減災	59件
6 高齢者への支援（見守り、交流、社会参加など）	43件
7 子どもや子育て世帯への支援（見守り、交流、社会参加など）	27件
8 困りごと解消などの生活支援	15件
9 文化・芸術活動	6件
10 運動・スポーツ	8件
11 お祭りなどのイベント	22件
12 旅行や会食などの親睦	11件
13 寺社仏閣や墓地の清掃、葬祭援助などの互助活動	9件
14 広報活動	9件
15 加入促進	10件
16 その他	3件
17 特になし	6件



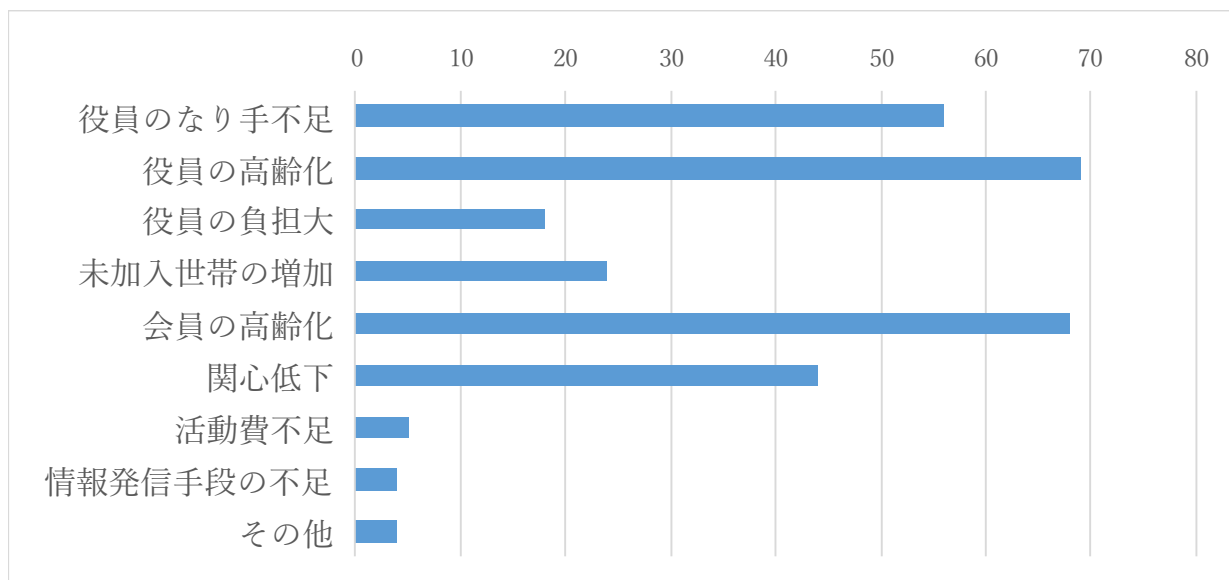
「その他の記載一覧」

- ・ 脱会者の防止
- ・ 町内会内webネットワーク構築
- ・ 今後の自治会運営について見直し

## 4 活動を行う上での課題について

### (1) 課題

1	役員のなり手が不足している	57件
2	役員が高齢化している	70件
3	役員の負担が大きい	19件
4	未加入世帯が増加している	24件
5	会員が高齢化している	69件
6	地域住民の活動に対する関心が年々低下している	45件
7	活動費が不足している	5件
8	活動についての情報発信手段が不足している	4件
9	その他	4件



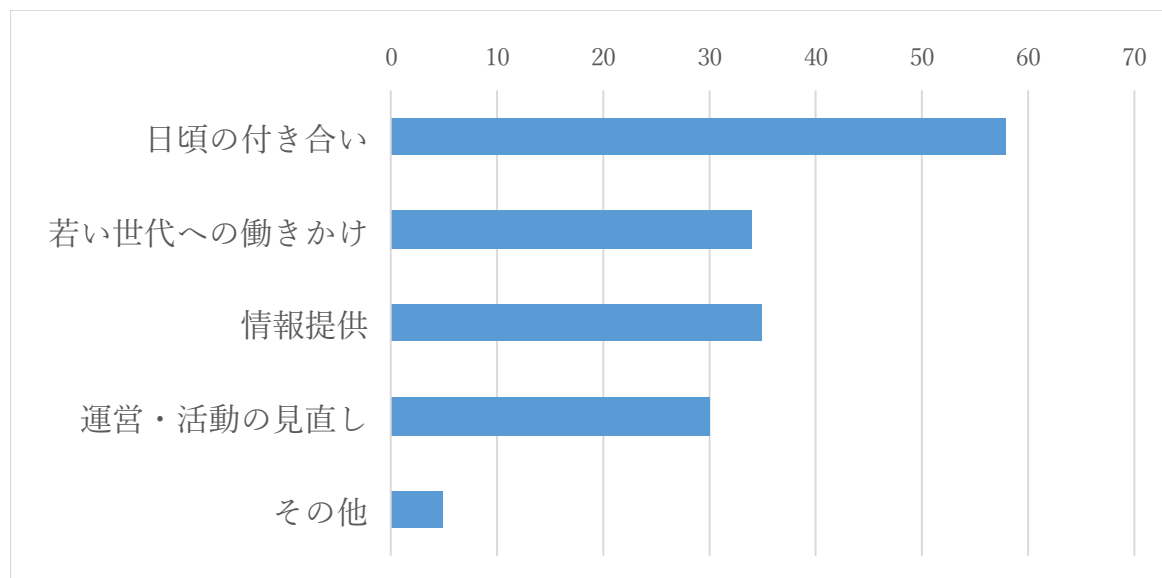
#### 「その他の記載一覧」

- ・ 会員は多種多様な考えをもっており、意見をまとめることが困難である。中には、自治会・町内会活動に対し否定的な意見を持つ方もいる。
- ・ 地域の活動に対して、皆さん、関心がない。また、役員になるような面倒くさいことは敬遠する。そのため、順番で役員を引き受けている状態にある。このような地区は他にも多数あるのではないか。
- ・ 役員になりたがらない。役員になるのであれば、脱退する。
- ・ 若い世代は働き盛りであり、ボランティアをする余裕がない。



(2) 解決に向けた取組

1	常日頃の付き合い・声かけなど	60件
2	若い世代への参加の働きかけ	35件
3	地域住民への活動等の情報提供、意識啓発	37件
4	運営方法や活動内容の見直し	32件
5	その他	5件



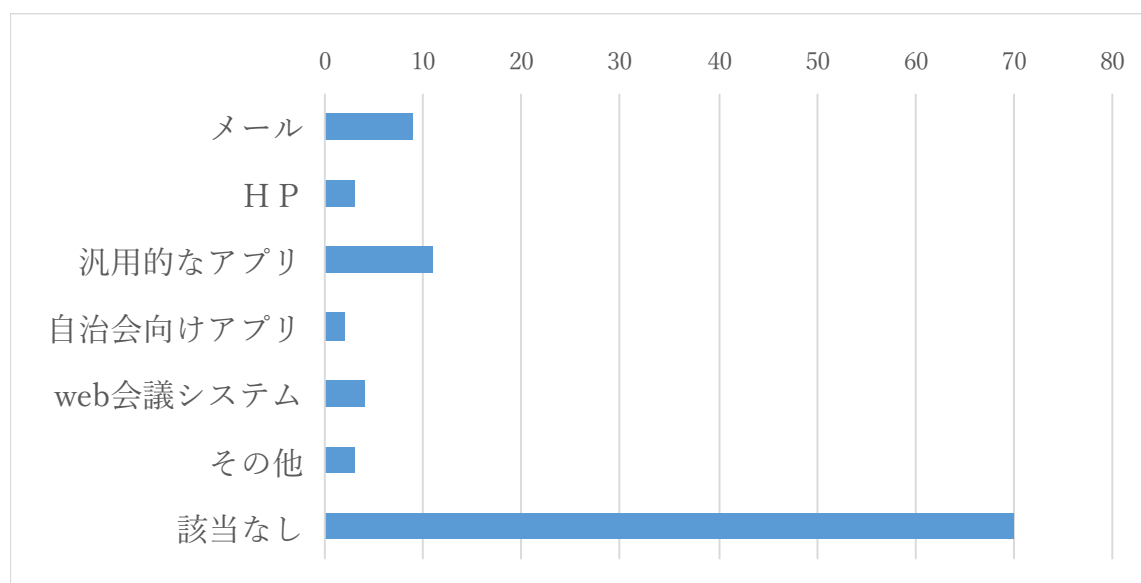
「その他の記載一覧」

- ・ 役員会などでの話合い
- ・ 特になし 4件

## 5 デジタル化について

### (1) 現状

1 電子メールの活用	9件
2 ホームページの活用	3件
3 汎用的なアプリ（LINE、Facebook、Twitter等）の活用	11件
4 自治会向け専用アプリの活用	2件
5 Web会議システム（Zoom等）の活用	4件
6 その他	3件
7 該当なし	71件

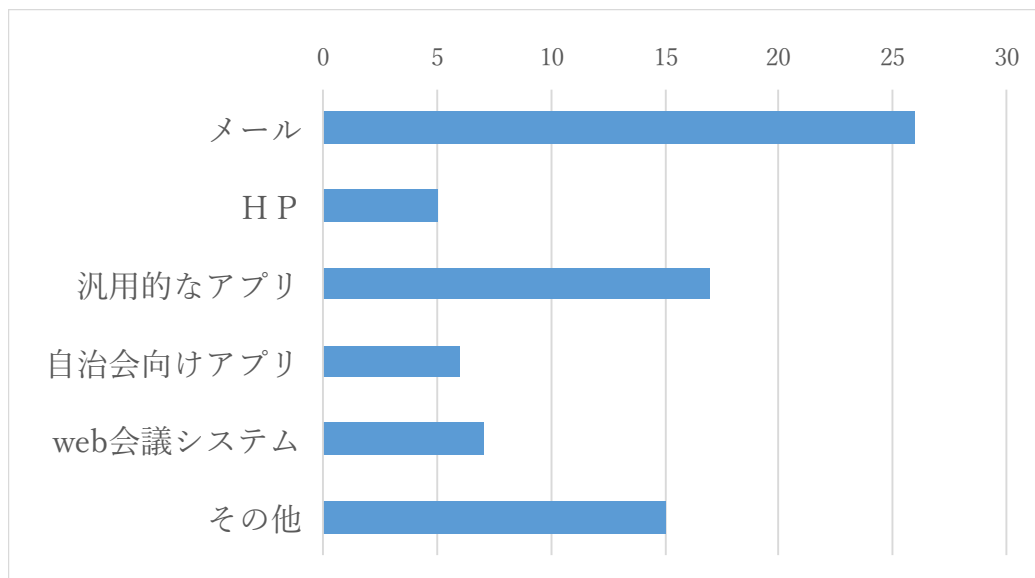


#### 「その他の記載一覧」

- ・ パソコンの使用によるペーパーレス化
- ・ スマートフォンを持っている高齢者の方が少ない。
- ・ ネットワークプリンターの導入

(2) デジタル化を進めたい分野

1 電子メールの活用	26件
2 ホームページの活用	6件
3 汎用的なアプリ（LINE、Facebook、Twitter等）の活用	17件
4 自治会向け専用アプリの活用	8件
5 Web会議システム（Zoom等）の活用	7件
6 その他	15件



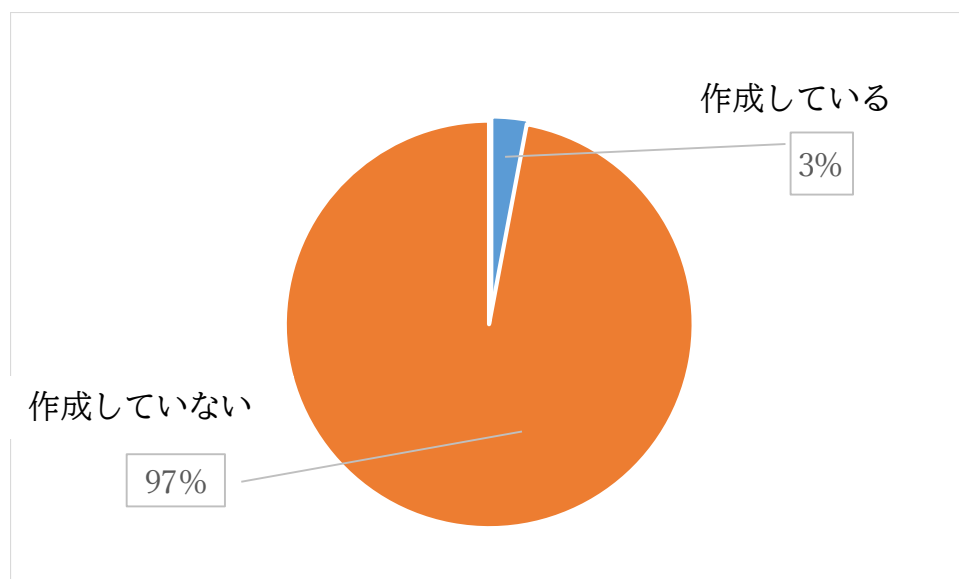
「その他の記載一覧」

- ・ 高齢世帯が多く、なかなかデジタル化を推進することが難しい。同様の意見他6件
- ・ デジタル化の推進を現時点では、検討していない。同様の意見他2件
- ・ 集会所のネットワーク化
- ・ 特になし 3件

(3) ホームページ作成

○ ホームページ作成の有無

- 1 作成している 3件 ( 3%)
- 2 作成していない 98件 (97%)



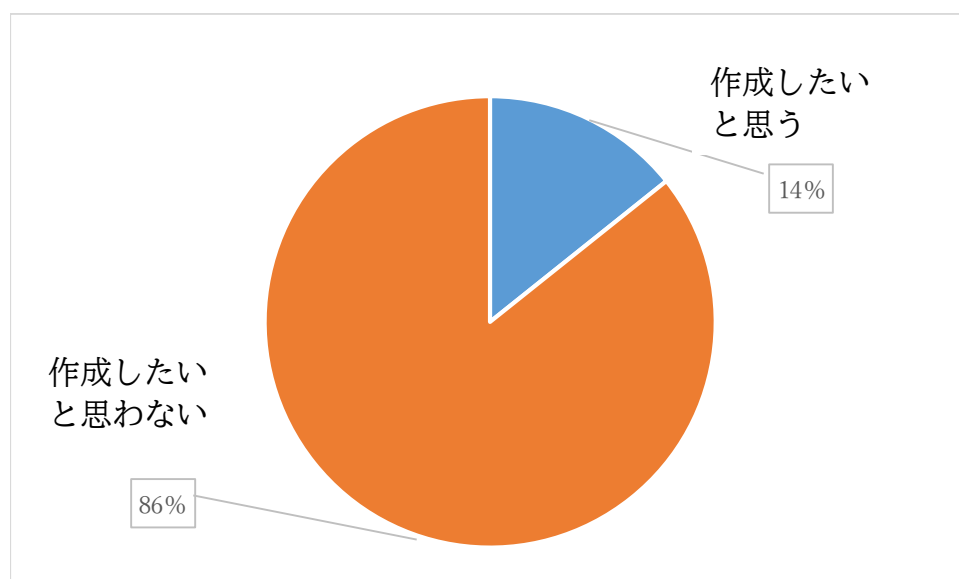
○ ホームページの作成者 【作成している場合のみ回答】

- 1 自治会・町内会等の会員 3件
- 2 民間会社等に有償で委託 0件
- 3 ボランティア団体等に無償で委託 0件
- 4 その他

⇒ ホームページを作成していると回答した3団体全て、自治会・町内会等の会員がホームページを作成したと回答

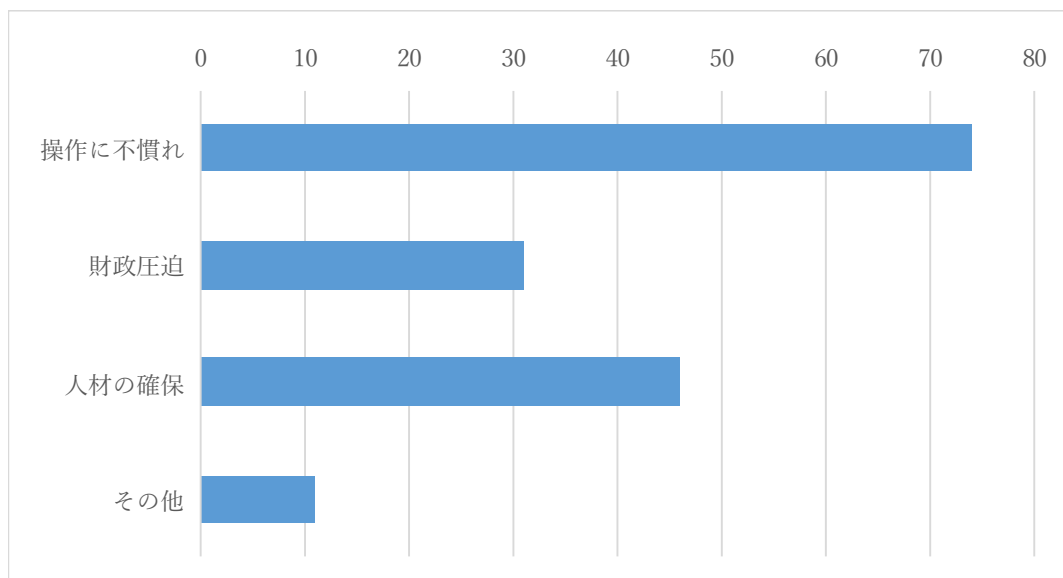
○ 今後のホームページ作成希望 【作成していない場合のみ回答】

- 1 はい 13件 (14%)
- 2 いいえ 78件 (86%)



(4) 今後、デジタル化を進める上での課題

1 会員の多くが操作等に不慣れである	74件
2 導入費や維持費等が自治会・町内会の財政を圧迫する可能性がある	31件
3 ホームページの作成等デジタル化を推進してくれる人材を見つけるのが難しい	46件
4 その他	11件



「その他の記載一覧」

- ・ 会員の多くが高齢者であり、操作に不慣れである。 同様の意見他5件
- ・ デジタル化を進めたいと思わない。
- ・ パソコン・タブレット等の操作環境の整備が課題である。
- ・ 役員の負担が重くなる。
- ・ ホームページを維持（更新）していく人材がいない。

(5) 今後、デジタル化に取り組む上で市から希望する支援

【自由記述回答一覧】

- ・ タブレット等端末の貸出しやWi-Fi環境の補助 同様の意見他13件
- ・ 特になし 9件
- ・ パソコンの操作研修会等を開催してほしい。同様の意見他8件
- ・ ホームページ開設及び維持管理面に不安がある。それらを解消するシステムや人材の支援 同様の意見他6件
- ・ 高齢化した組織に対してデジタル化を推進する必要性の説明 同様の意見他2件
- ・ 業者との仲介
- ・ デジタル化になじめない人をどうするか。
- ・ デジタル化が必要か疑問を持っている。

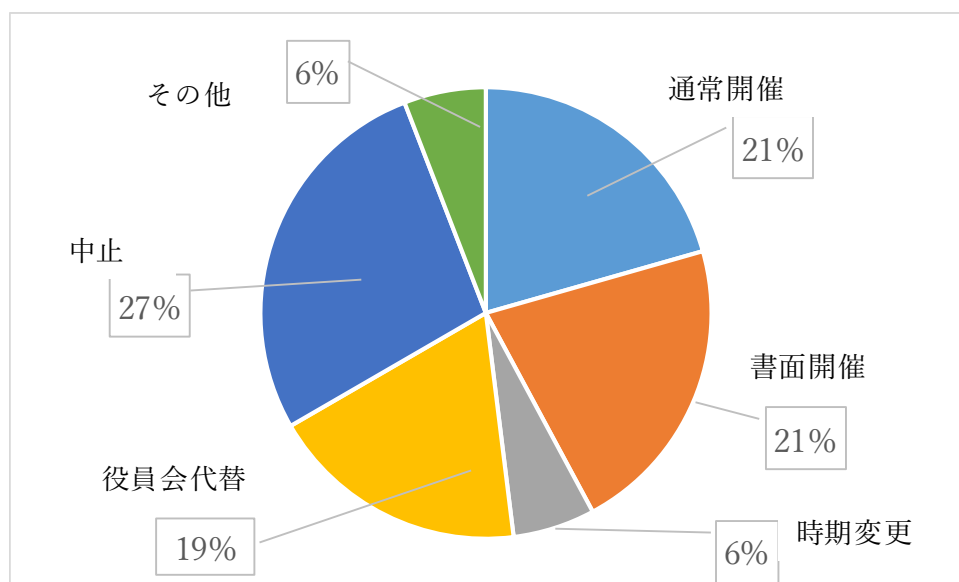
- ・ 町会運営費の多くは、募金や団体協力金等の必要経費に充てられてしまう。そのため、自主的活動の財源がほとんどないのが現状である。デジタル化を検討した場合、財源的に難しい。
- ・ デジタル化で情報の共有をするのはよい。しかし、自治会のホームページを立ち上げて、どれだけのメリットがあるか分からない。
- ・ 取手市ホームページに各自治会のトピックス欄を作成していただき、各自治会の催事等をアピールしていただきたい。

**令和3年度 コロナ禍における活動**

## 1 会議等の開催状況について

### (1) 総会

1 通常どおり開催した	21件 (21%)
2 書面表決を依頼して開催した	22件 (21%)
3 時期をずらして開催した	6件 (6%)
4 役員会をもって総会とした	19件 (19%)
5 中止した	28件 (27%)
6 その他	6件 (6%)



#### 「その他の記載一覧」

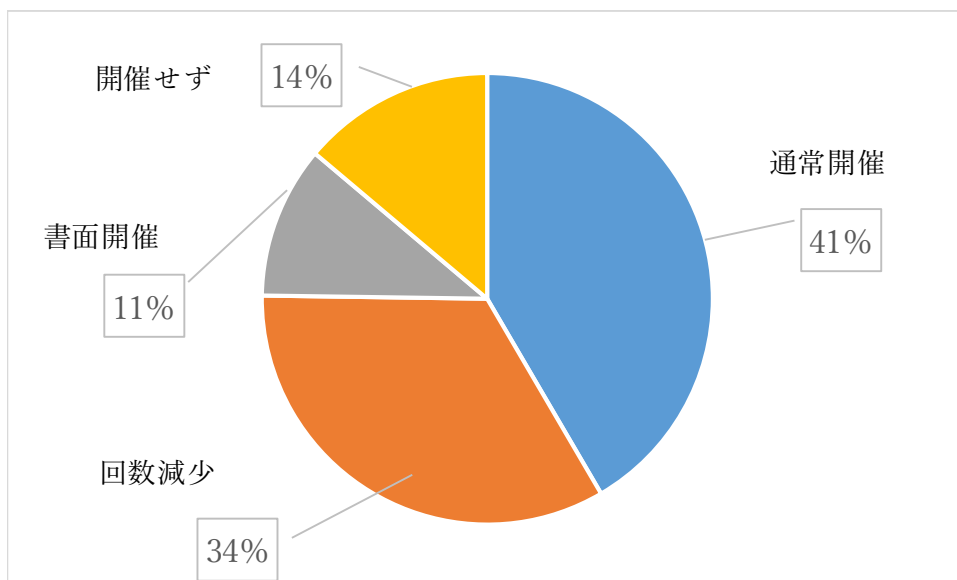
- ・ 屋外で実施
- ・ 人数制限で開催



## II 令和3年度の活動

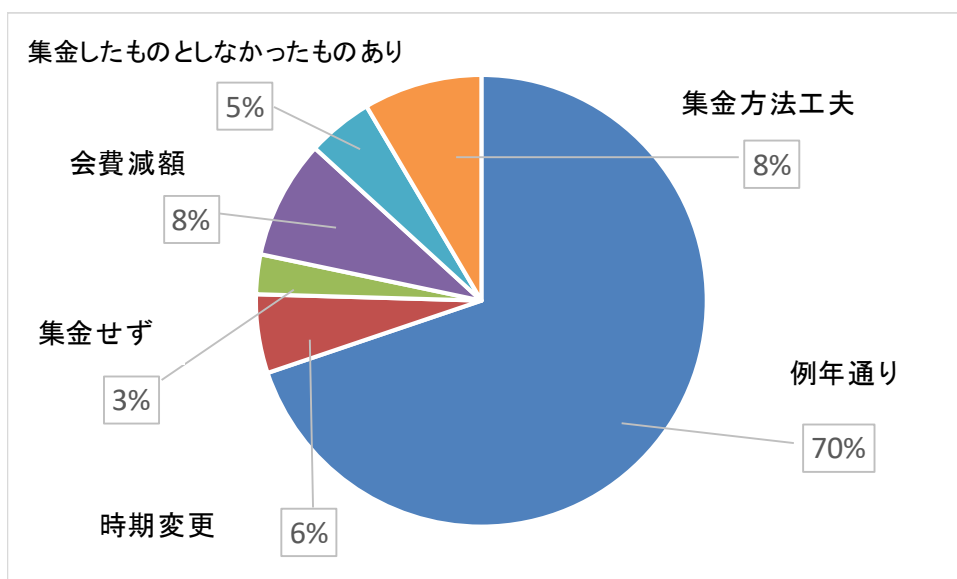
### (2) 役員会・班長会

1 通常通り開催していた	42件 (41%)
2 回数を減らして開催していた	34件 (34%)
3 書面等で集まらずに開催した	11件 (11%)
4 開催していない	14件 (14%)



### (3) 会費・募金

1 例年通りの時期に集金した	74件 (70%)
2 時期をずらして集金した	6件 (6%)
3 令和3年度は集金しなかった	3件 (3%)
4 会費を減らして集金した	9件 (8%)
5 集金したものと、しなかったものがある	5件 (5%)
6 集金方法を工夫した	9件 (8%)

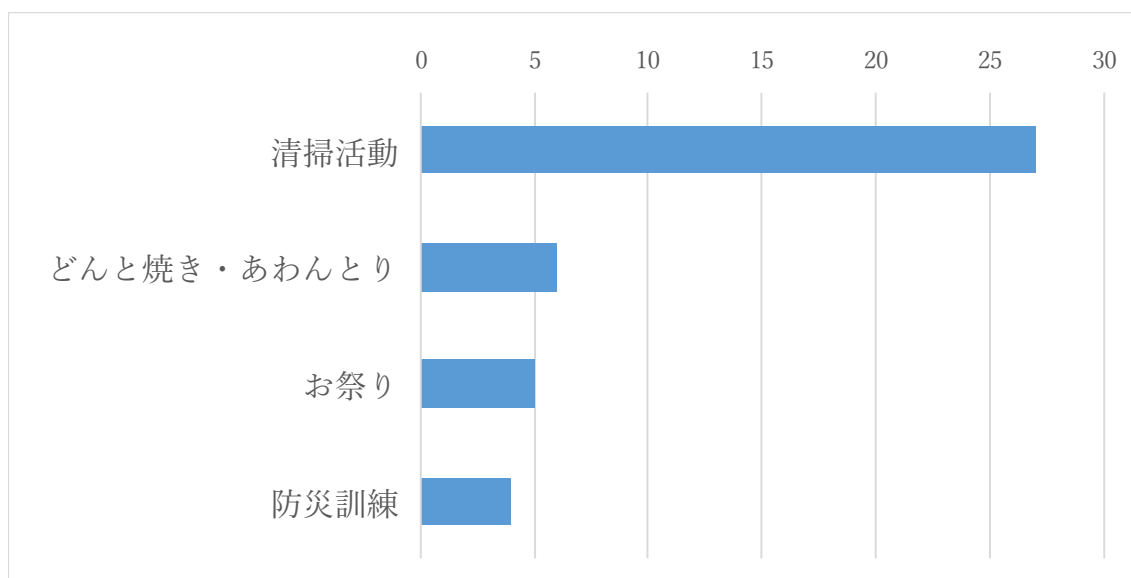


## 2 イベント・事業での感染症対策に係る取組について

### (1) イベントの実施状況

#### 例年通り開催したイベント

清掃活動	27件
どんと焼き・あわんとり	6件
お祭り	5件
防災訓練	4件

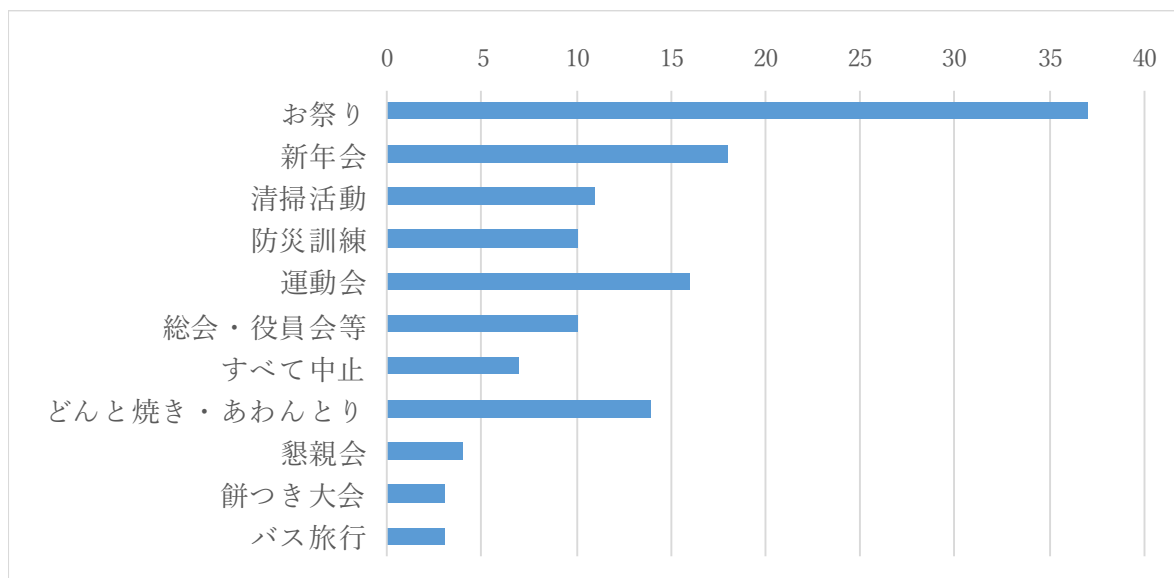


#### 「上記の他に開催したイベント」

第3回認知症予防講習会、ラジオ体操、子ども会へケーキ等の配布、リサイクル活動、小学校の入学祝い、救急救命講習会、歩け歩け大会、ポッチャ体験、野鳥観察会、長寿をお祝いする会、健康麻雀

新型コロナウイルス感染予防のために中止したイベント

お祭り	37件
新年会	18件
運動会	16件
どんと焼き・あわんどり	14件
清掃活動	11件
防災訓練	10件
総会・役員会等	10件
すべて中止	7件
懇親会	4件
餅つき大会	3件
バス旅行	3件



「上記の他に中止したイベント」

救急救命講習、夏休みお楽しみ会、防犯セミナー、音楽会、観劇、新緑会、ウォーキング大会、バーベキュー大会、稲荷講、バスツアー、麒麟ビール工場見学会、潮干狩り、JAとりででの医療講演会、敬老茶話会、ふれあい居酒屋

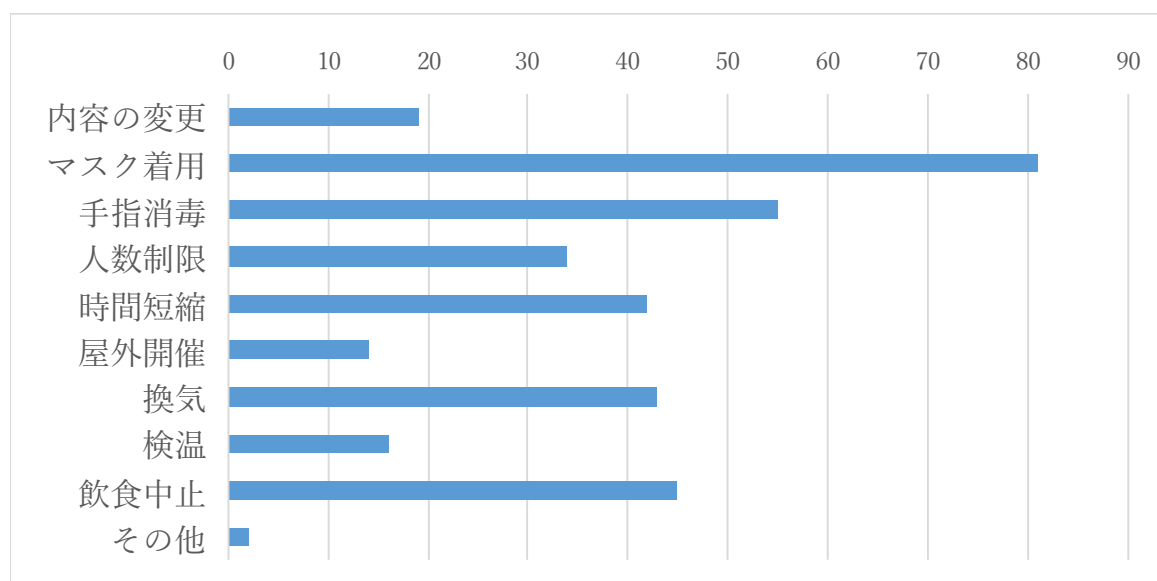
## II 令和3年度の活動

### 当初の予定から時期をずらして開催できたイベント

清掃活動	3件
総会・役員会等	2件
防災訓練	1件
グランドゴルフ大会	1件

### (2) 会議・イベント開催時の感染予防対策

1	一部内容を変更して実施した	19件
2	マスクの着用を義務	81件
3	手指消毒用アルコールを購入し、設置した	55件
4	集まる人数を制限した	34件
5	時間を短縮した	42件
6	屋外でできる活動は屋外で開催した	14件
7	換気をこまめに行った	43件
8	検温を行った	16件
9	飲食をなくした	45件
10	その他	2件



(3) イベントを中止した理由

1	人数制限を設けると開催する意味がないから	25件
2	換気ができないから	2件
3	手指のアルコール消毒が用意できないから	3件
4	高齢者など感染リスクの高い人が参加者に多いから	54件
5	歌を歌うなど大きな声を出す必要があるから	9件
6	身体の接触があるものだったから	14件
7	飲食を伴うものだったから	42件
8	会場の確保ができなかったから	0件
9	参加者から中止を求められたから	11件
10	世間の風潮として中止が望ましいと考えたから	58件
11	その他 ( )	1件

(4) イベント中止に代わる自治会活動で工夫した事業

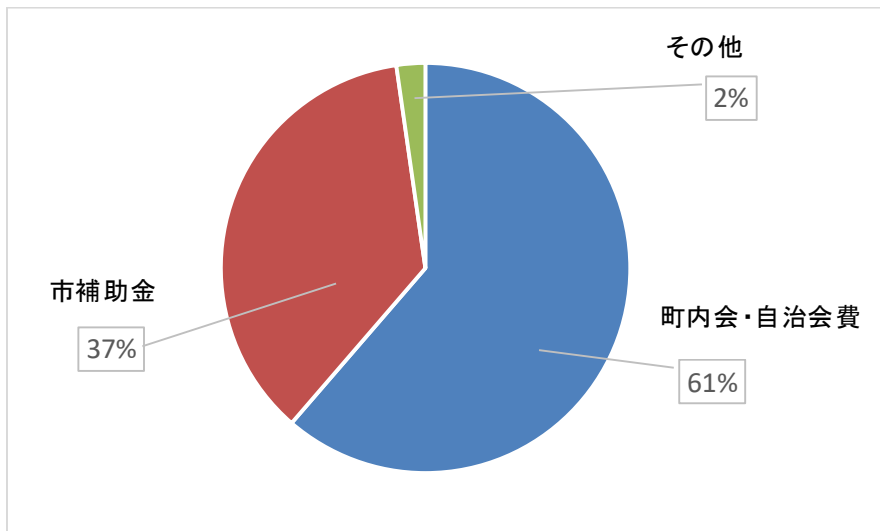
1	イベントや事業の必要性や運営方法を見直した	16件
2	使わなかった事業費で地域に必要なものを購入した 購入したもの：ゴミ袋、除草剤、消火器、防災用品、車イス、AED、 非常用ポータブル発電機 など	15件
3	新型コロナウイルス対策に必要なものを購入した	11件
4	地域住民に配れるものを購入し、配布した 購入したもの：ゴミ袋、マスク、軍手、子ども会にお菓子、タオル、ビブス 防災用品 など	15件
5	新型コロナウイルスに関するものや地域に関する情報を細やかに発信した	10件

(5) 感染症対策として購入した物品

・	消毒用アルコール液	24件
・	マスク	16件
・	体温計	9件
・	消毒用ウェットティッシュ	4件
・	うがい薬	1件
・	ごみ箱	1件
・	二酸化炭素濃度測定器	1件

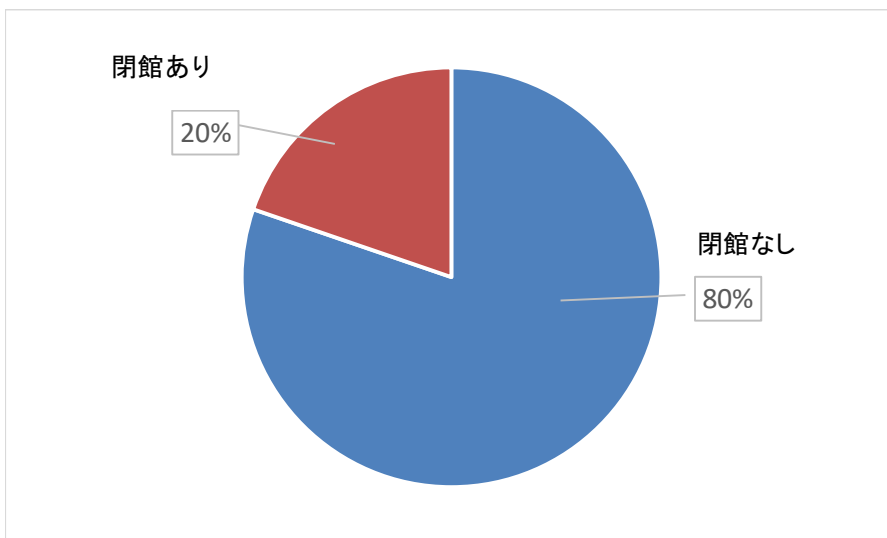
(6) 購入費用の支出元

1 自治会・町内会等の会費	27件 (61%)
2 市からの補助金 (取手市地区補助金)	16件 (37%)
3 その他 ( )	1件 (2%)



3 自治会館・集会所の閉館について

- ① なかった 65件 (80%)
- ② あった 16件 (20%)

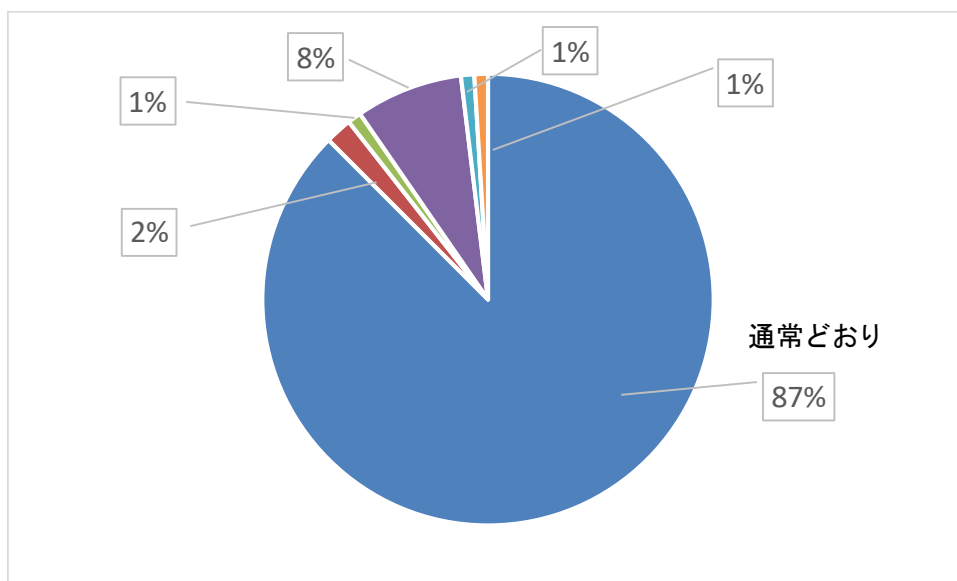


「閉館時期一覧」

- ・ 令和4年1月27日～3月21日
- ・ 令和3年8月20日～9月26日
- ・ 令和3年8月8日～31日、令和4年1月24日～2月23日

4 回覧について

1 通常通り対応した	91件 (87%)
2 一時期回覧を回すことを中止した	2件 (2%)
3 現在も回覧を回していない	1件 (1%)
4 回覧ではなく1軒ずつ配布している (1軒ずつ配布した時期もあること含む)	8件 (8%)
5 ホームページやSNSなどを活用し始めた	1件 (1%)
6 その他 ( )	1件 (1%)



「その他の記載一覧」

- ・ なるべくまとめて回覧し回数を減らした。

## 5 令和4年度の方向性について

### 【コロナ禍における活動について】

- ・ コロナ対策と社会活動の両立
- ・ コロナが落ち着いたら、通常どおり行いたい。しかし、安心できるまで集まりを避けたい等の声がある。
- ・ コロナが落ち着いても、イベントの参加が難しくなっていると思う。
- ・ コロナ感染拡大が収束したら、従前どおり実施できるものは、実施していきたい。
- ・ できるだけ集まる機会は実施していきたいと考えている。しかし、コロナの状況を常に考えて、無理はしないように取り組んでいきたい。
- ・ コロナ禍収束が見通せないが、通常どおりの活動計画を立てる。その時期になったら、実施可否を判断することとする。
- ・ コロナ禍での行事のあり方を見直しつつ、1つでも多くの行事を実施したい。
- ・ 今後、コロナが収束になれば、祭り等を行いたい。
- ・ 会員の高齢化に加えて、コロナ感染防止対策は今後も当分の間は続くとの前提で活動全般を考える。
- ・ コロナの収束状況を注視し、適時適切に対応していく。
- ・ 可能であれば、通常どおりの活動をしたいが、コロナ感染者の推移によっては一部の活動を中止することも考えられる。
- ・ コロナにより途絶えたイベントの復活をいかにするか。また、町内会への関心が薄い未加入者への誘い方等、地域のつながりをつくるため、どのように活動していくかが課題である。
- ・ コロナに対する茨城県や取手市の要請事情を考慮して各種活動を行う。
- ・ 取手市関係部署と相談し、助言を受けながら慎重に活動する。
- ・ これまで屋内で行っていた活動・行事について、屋外での実施を検討する。
- ・ 役員会等は実施、通常イベントも役員のみで対応する方向を検討している。
- ・ 行事縮小のお金（2～3年分）により集会所の外壁塗装を実施する。
- ・ 居住者の集合参加ができる催し物の再開にむけた資機材の導入

### 【高齢化への対応について】

- ・ 働いている方の自治会への参加が少ない。現役の方々の若々しい情報・活動がほしい。全世代とコンタクトを取りたい。



## II 令和3年度の活動

- ・ 高齢者が多くなり、区長のなり手が少なくなっている。これからのあり方を考えた方がよい。
- ・ 役員のなり手が不足している。未加入世帯が増加している。人を集めるために出前講座や健康維持イベント等を提案してもなかなか実現が困難である。特に会費を集めている場合、会費に見合うだけの会員への利益還元方法が難しい（加入世帯が減少している原因でもある。）。この自治会の場合は自治会館の有効活用しかないと思う。しかし、現実的には人集めがなかなかできない。
- ・ 高齢化に向けて、既存のやり方に固執せず、目的に沿って見直しをはかるべきである。
- ・ コロナ以前の問題として、会員の高齢化により機能不全となっている。町内会組織の構成や運用の見直しを協議する委員会を設置した。
- ・ 高齢化により、班長の業務が大変だからと退会していく会員が多くなった。防犯・防災にしばって活動していく。イベントや講習会等はボランティアサークルにお願いする。
- ・ 高齢化が進んでおり、イベントのあり方や役員の負担を軽減するための検討会を立ち上げた。
- ・ 役員の業務の軽減
- ・ 高齢化が進む防災取組の推進

### 【情報発信・デジタル化について】

- ・ きめ細かい情報の提案をしたい。自分の足・眼でつかんだ情報と市からの案内情報を取り込んだ情報
- ・ コミュニケーションツールとしての電子案内（SNS）への取組
- ・ デジタル化への移行を進めていきたい。
- ・ 地域活動の中で、一番の負担は募金集金と感じる。世の中はキャッシュレス化や金融機関の硬貨両替有料化等変化している。今後の募金集金方法の改善が課題である。
- ・ 資料を作成するためにパソコンやプリンターの環境が不可欠である。代替の手段を考える必要がある。
- ・ 新たな広報手段の取組

### 【その他 活動方針について】

- ・ 「住民のいのちを守る」ことを第一義として活動する。
- ・ 防災、安全、環境を3本柱として地域の活性化を目指していく。
- ・ 地域防災活動等の活動意識を高めていき、基本的な推進に向けていきたい。
- ・ 清掃環境を整える。
- ・ 子ども会の活動を支援強化する。

## Ⅱ 令和3年度の活動

---

- ・ 各班の世帯数にバラツキが出ている。班数の再編が必要である。
- ・ 地域の状況・住民の要望に対応していきたい。
- ・ 今までどおり、高齢者に対する行事の推進や子育て世代が参加しやすい環境作りを行いたい。
- ・ 地域住民への活動などの情報提供及び災害時における市との連絡調整の強化を図りたい。